市報
平成14年
11月24日
第1865号

にいがた

発行日 毎週日曜日　発行 新潟市　〒951-8550 学校町通1-602-1　編集 総務部広報課　印刷 第一印刷所

市の人口〈10月末現在〉

人口	517,856人	(+235)
男	250,505人	(+86)
女	267,351人	(+149)
世帯数	201,738	(+254)

住民基本台帳による。( )は前月比

篠田市長が初登庁

政令市に向け分権型市政を推進

11月10日の市長選挙で当選した、篠田昭市長（54）が同18日に初登庁しました。記者会見で篠田市長は「公約で掲げたことを、できることから目に見える形で表していきたい」と決意を述べました。

篠田市長は午前8時20分に市役所に到着。市民や職員などが出迎えるなか、初登庁しました。

登庁後、ただちに職員に就任のあいさつ。「市役所改革とは、職員の能力をフルに発揮していくこと。地方分権の時代に対応した分権型職員になることが大切です。顧客である市民のニーズに目を向けたコミュニティ重視のまちづくりを目指しましょう」と話しました。

11月18日の初登庁で、多くの市民や職員の出迎えを受けた篠田市長

続いて市議会の正副議長を訪れ、「議会と一体になった市政を運営していきたい」とあいさつし、記者会見に臨みました。

会見では「公約で掲げた、市役所の改革と雇用の場の確保を中心にした新潟の活性化、安全・安心なまちづくりを進めていきたい」と、篠田市政の基本方針を述べ、現在の心境について聞かれると「市政運営に全力を傾けたい」と話しました。

合併と政令指定都市に関しては「どんな都市像かを早く示したい。12市町村が協力し合って行う事業を考えていきたい」と答え、今すぐやりたい市役所改革では「市民と市長の距離を詰めたい。いろいろな人が参加できる対話の場を考えたい」と述べました。

篠田市長は市政施行以来18人目、昭和22年の民選以来では6人目の市長にあたります。

文化や産業などに貢献

市政功労者を表彰

平成14年度の市表彰式が11月14日に行われ、市政の進展に功績のあった28人と2団体に表彰状が手渡されました。

式典で長谷川前市長は「長年にわたり各界各分野において、他の模範となる優れた業績を残し、本市の発展に貢献をいただいたことを感謝します。今後も豊かな経験を基に活躍していただきたい」とあいさつ。続いて受賞者を代表して井上秀耀さんが「決意を新たに、新潟市のまちづくりと発展のため、さらなる努力と精進に努めたい」と謝辞を述べました。

受賞者は次の通りです。（敬称略）

農業委員会委員　臼田富夫（出来島2）▽芸術文化の振興　浅平玲子（沼垂東4）、川上ミヨヱ（西堀通3）、山下晴子（天神2）▽産業の振興　阿部佳弘（北山）、熊倉怜（本町通9）、小林清一（内野町）、小山浩（南長潟）、佐藤袁也（下所島2）、高地登（山木戸5）、高橋昭松（松浜本町2）、戸川喜美（古町通8）、野﨑敏達（二葉町2）、食の陣実行委員会▽保健衛生の向上　伊藤陸生（寺尾西1）、大川セツ（坂井東2）、川名正二（長者町）、木村亮（小針藤山）、坂田孟（東万代町）、塚田國男（近江2）、塚田博（二葉町3）▽社会福祉の増進　榧根繁子（古町通12）、土田勇（二葉町2）▽地域社会の振興　井上秀耀（神明町）、小泉辰衛（沼垂西2）、星野榮次郎（松美台）、松原文一（河渡2）、吉井寛（曽野木1）、渡邉義晴（女池1）、▽W杯サッカー大会への貢献　ウエルカムにいがた！2002

表彰を受ける井上秀耀さん

就任あいさつ

市民のみなさん、篠田昭です。市長選挙でのご声援ありがとうございました。

いま、みなさんにお約束した、「雇用の場確保を中心にした新潟の活性化」「安全、安心なまちづくり」を、なんとしても実現するという決意と、緊張感に包まれています。

私は選挙戦の中で、情報公開、市の機構改革などを訴えてきました。合併、政令指定都市で新潟が大きく変わろうとするとき、市役所もこれまでの殻を脱ぎ捨てなければならないと考えたからです。市民と切り離された、大きいだけの役所では、活性化も本当の住みやすさも実現できません。

市長の立場で、開かれた行政への改革を着実に進めますが、みなさんにもお願いがあります。

地域で取り組まれているまちづくりのための活動や、さまざまなボランティアなどに関心を持ち、できれば少しでも参加してみてください。そこで感じたこと、必要だと考えたことを、市に伝えてください。

さまざまな考え方を持つ人がおり、実現ができることできないこともあるでしょうが、よりよい道を、ともに見つけることはできるはずです。

私は新潟が大好きです。いつまでも誇りの持てる街であり続けたいと願っています。市民と市役所が手を取り合って進める行政が実現すれば、それ自体が私たちの大きな誇りになると信じています。あすの新潟を一緒につくりましょう。

新潟市長　篠田　昭

市政への理解を深めよう

個人参加の動く市政教室

個人で参加できる「冬の動く市政教室（水鳥編）」を、12月12日・13日に実施します。

同教室は、市内の施設や事業を見学し、市政への理解を深めてもらい、意見や提言を寄せてもらおうと行うものです。

各施設の見学は専用バスを利用し、市民相談室の職員が案内します。

なお、1月・2月にも、芸術や文化などをテーマとした同教室を開催する予定です。

日時　12月12・13日午前9時半～午後3時

集合場所　市役所第1分館1階ロビー

コース　佐潟水鳥・湿地センター、新田清掃センター破砕施設、アクアパークにいがた

定員　各日37人

参加費　750円（施設入館料）

申し込み　11月30日（必着）までに往復はがきに、希望日、住所、氏名、電話番号、年齢を記入し（複数人の申し込みも可）、〒951・8550、市民相談室（　内線2064）へ

※応募多数の場合抽選。

昼食持参

電話案内

市役所・保健所　228-1000(代表)

市立急患診療センター…228－2822
県歯科医師会休日歯科診療センター…283－3030
水道局…266－9311
園芸センター…286－1034
災害時の問い合わせ…226－5656

地域保健福祉センター		南	285 - 2373
北	259 - 7332	中央	266 - 5172
中	273 - 9932	坂井輪	260 - 3255
東	243 - 5312	西	262 - 3405
石山	286 - 4450	黒埼	377 - 2110

市ホームページ（携帯電話は末尾に/iを付ける）
http://www.city.niigata.niigata.jp

読書会

時間　午前10時～正午
申し込み　当日直接会場へ

期日	テーマ図書	会場	問い合わせ先
12・11	「わが人生の案内人」澤地久枝著（文春新書）	坂井輪地区公民館	坂井輪図書館（ 260-3242）
12・18	「人間、とりあえず主義」なだいなだ著（筑摩書房）	東地区公民館	沼垂図書館（ 241-4116）

ボランティアによる絵本を楽しむ会

テーマ　冬の足音　**対象**　幼児以上
申し込み　当日直接会場へ

期日	会場・問い合わせ	時間
12/14	鳥屋野図書館（ 285-2372）	午前10時半～11時15分
	松浜図書館（ 259-7331）	午後2時～同45分
12/14・28	沼垂図書館（ 241-4116）	午前10時半～11時15分
	坂井輪図書館（ 260-3242）	
12/18	石山図書館（ 286-5632）	午前10時半～11時

園芸センター　家庭果樹講座

日時　11月27日午後1時半～3時半
内容　冬期の果樹管理、ほか
定員　先着50人
申し込み　きょう24日午前9時から同センターへ　※月曜休園

公民館合同展

日時　12月4日～8日午前9時～午後4時半（4日は午前10時から）
会場　市美術館
内容　絵画、書、写真、手工芸、ほか
問い合わせ　中央公民館（ 223-7070）へ

こども創作活動館　野菜スタンプの年賀状

日時　12月7日午前10時～正午
対象　5歳～中学生先着15人
参加費　100円
申し込み　同館（ 279-2113）へ
※幼児は保護者同伴。11月25・26日は休館

市消費生活センター　中高年の消費生活講座

日時　12月5日午後1時半～3時半
会場　市役所第1分館101会議室
内容　いざという時、あわてないために～お葬式　**対象**　40歳以上先着40人
申し込み　同センター（ 内線2412）へ

エコープラザ

問い合わせ　同プラザ（ 270-3009）へ

リサイクル品展示提供
期日　12月1日～12日　※12月2・9日は休館　**公開抽選日**　12月15日

サンデーリサイクル
申し込み　当日直接同プラザへ

期日	時間（随時受け付け）	内容	持ち物
12・1	午前10時～正午 午後1時～3時	クリスマスカード作り	―
12・8		リサイクルえと作り	厚紙・色鉛筆・はさみ